



えのしろ

よっかいちしりつみえきたしょうがっこう
四日市市立三重北小学校

れいわ ねん がつ にちほつこう
令和3年4月22日発行

がっこうきょういくもくひよう
学校教育目標

こころゆたかにたくましく、ともに学び合う子どもの育成



子どもたちのステキ♡♡

すべての学校生活で、子どもたちの「わからない」を大切にした教育を実践しています。

「わからない」は「知りたい」「できるようになりたい」などの子どもたちの願いの裏返しです。「自分でまず考える」ことで自分の課題に対する姿勢をつくり、そして、自分自身の考えを持った仲間と考えを交流することにより、「なるほど!」「そのような考え方もあるんだ!」「そんな風に説明すると伝わりやすいんだ」などの気づきが、子どもたちの中に生まれます。このような取り組みの中で、子どもたちは「他の人の話を聴くことの大切さ」や「聴くことは楽しい、おもしろい」という思いになってきます。このことは、始業式の代表の子ども言葉「私たちの学校は、『わからないを大切にしている学校です』」という挨拶にも象徴されます。

先日、授業を参観されて、一見活気がないように思われたかもしれませんが、どんな小さな友達の声も聴き逃すまいと、友達のほうを見て、うなずきながら聴くその姿勢は本当にステキですね。♡ 私たち大人も、子どもたちの姿を見習わなければと思いました。子どもたちのステキに出逢うとうれしくなりますね♡



コロナ感染予防対策を!

新型コロナウイルス感染症の第4波がそこまで来ていると実感する今日この頃です。

市内でも今までになく幼児児童生徒が感染したり、家族の陽性が判明したりして濃厚接触者となり自宅待機を余儀なくされている子どもたちが増えてきています。

子どもたちの感染経路が一番多いのが、家族内での感染です。子どもたちに感染させないようするためには、大人の行動が問われることとなります。私たち大人が、しっかりと感染予防対策を実施し、子どもたちを守るように心がけたいものです。

学校内での感染拡大は、子どもたちの学びに大きく影響します。子どもたちの学びを保障するためにも、先日も職員に対して次のように指示しました。

家族に発熱等の風邪症状がある場合や、家族がPCR検査を受ける場合には、自分に症状がなくても、大事をとって休むように。新型コロナウイルス感染症がはやる前までは、少し体調が悪くても、薬を飲むなどして仕事に来ることが多かったが、今は勇気をもって休むように! 家族にも私の指示を伝えるように!

もし、ご家庭でもご家族の体調がすぐれなかったり、PCR検査を受けるようになったりしたら、学校にご連絡ください。みんなで子どもたちを守りましょう!